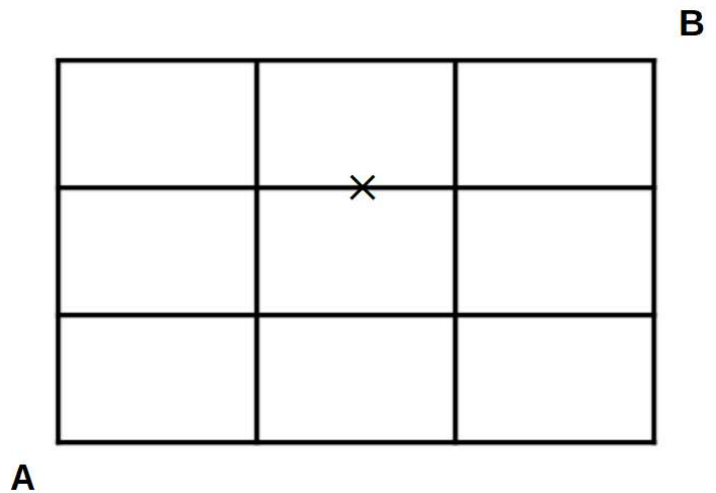


道順 (その6) 解答

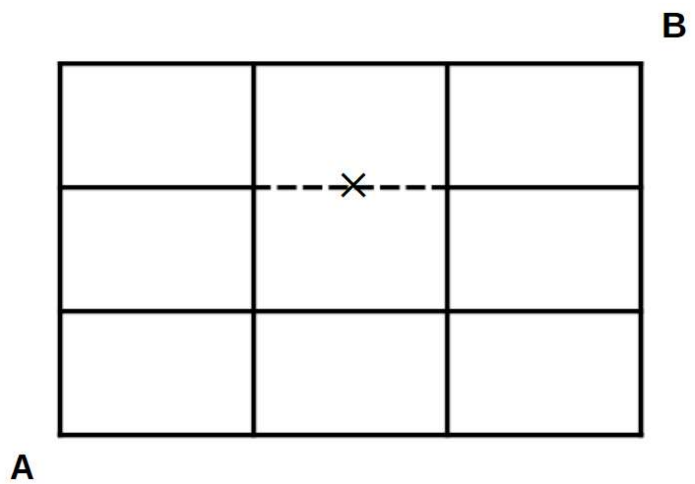
(例題)

右の図のAからBまで行く方法は何通りありますか？ただし「X」がある道はとおれません。

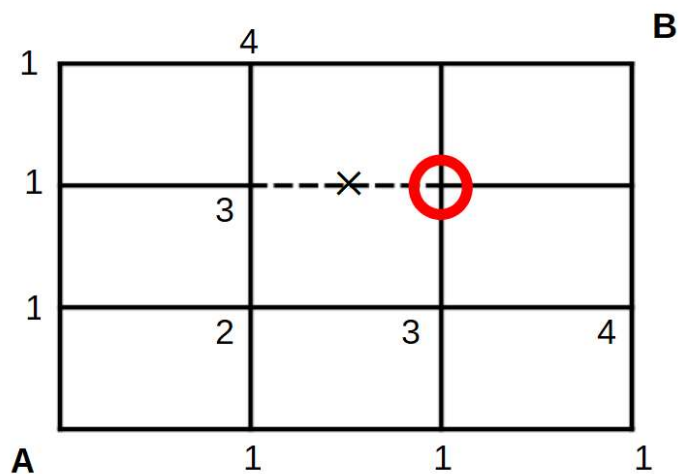


《解答》 (解説)

通れない道を点線で表すと右の図のように表現できる。そして通常の道のみで分かるところまで何通りかを書いていく。



ここまでは通常通り考えることができる。次に赤○の部分について考える。
通常では $3 + 3 = 6$ となる

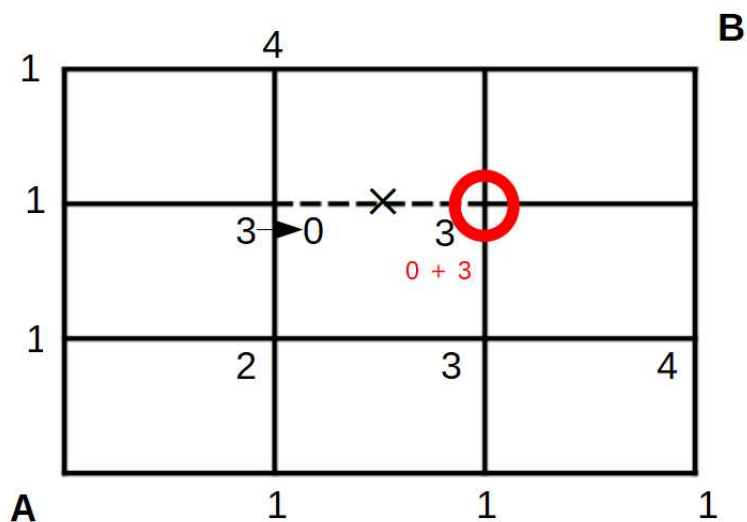


(次のページに続く)
が今回は

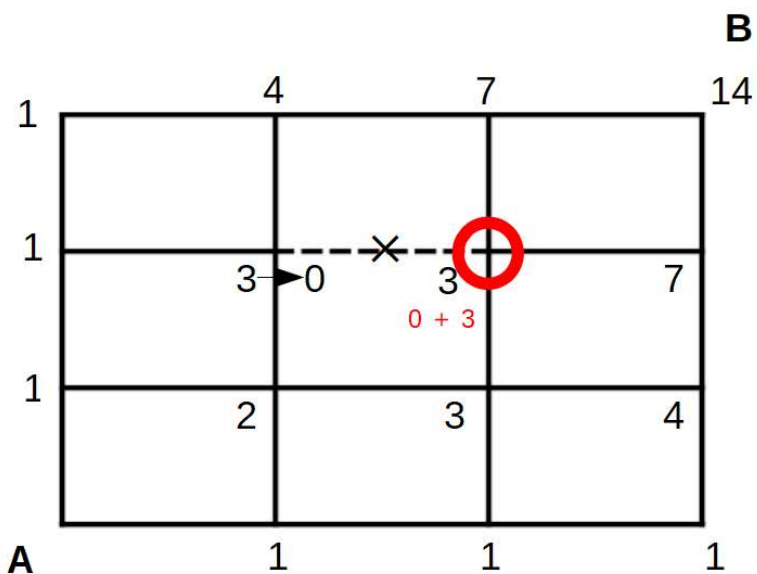
$$\underline{3} + 3 = 6$$

↑この3が通れないために0になる

しかし道が無くなる前の地点までの3通りがなくなるわけではないので赤○で足し算する数のみ0となる。



全ての通り方を考えると、右のとおりとなる。



答え：14通り